

拠出金名:経済協力開発機構開発援助委員会拠出金

国際機関等名	経済協力開発機構開発援助委員会 (英文名称・略称) Organisation for Economic Co-operation and Development / Development Assistance Committee (OECD / DAC)					
種 別	国連本体		国連専門機関		(その他)	
所轄官庁担当局課名	外務省経済協力局開発計画課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
	金 額				拠出率(%) (注1)	ODA率(%)
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千ユーロ)	レ ー ト		
平成16年度	23,092		180.41	1EUR=128 円	(2004年) 100	100
平成15年度	10,060		86	1EUR=117 円	(2003年) 100	100
平成14年度	9,286		86	1EUR=108 円	(2002年) 100	100
拠出上位5ヶ国						
	国 名	(千ユーロ)	率(%)	国際機関等の財政 (2004年度決算)		
1位	ノルウェー	251	13.4	当該年度の収入 340万ユーロ		
2位	スイス	243	13.0	当該年度の支出 250万ユーロ		
3位	カナダ	243	13.0	次年度への繰越 400万ユーロ(注3)		
4位	スウェーデン	211	11.2	会計検査機関名		
5位	イギリス	182	9.7	内部監査:OECD事務局内部監査担当部署 / 外部監査:プライスウォーターハウスクーパース / その他:会計検査委員会		
上記の率及び順位は2003年のもの				(現在の構成員の出身国:内部監査担当は米等、 会計検査委員会は仏等)		
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
DACは先進国同士が開発援助に関し意見交換できる唯一のフォーラムである。ここでの合意事項は、法的拘束力を有しないものの、サミット等国際的フォーラムで取り上げられることもあり、各国の援助政策に多大な影響を及ぼしている。開発協力を主要な外交手段とする我が国として、DACの場で積極的に我が国の援助理念への理解を広めていくことは極めて有益と考えられる。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
近年、グローバル化の進展に伴い、貿易投資、エネルギー問題、開発途上国の開発問題、環境問題など、OECD(DACを含む)が取り組むべき課題は急増している一方、限られた予算の重点化・効率化が求められており、DACの活動予算についても、同様の事情に直面している。DACでは、常に活動内容を見直し、より重要なテーマに集中的に取り組む努力をするとともに、任意拠出金の運用を効率化するための改革に取り組んでいる。貧困やガバナンス等、近年注目を集めているテーマにもいち早くネットワーク等を立ち上げて取組を始めており、我が国としても高く評価できる。						
邦人職員数 うち幹部以上	74 人 うち 3 人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		2, 301人 3. 2%		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考		
事務次長		赤坂清隆		外務省		
科学技術産業局長		田中伸男		経済産業省		
NEA事務局次長		田中隆則		原子力安全・保安院		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
我が国はDACとの連携を深める観点のみならず、我が国に比較優位のあるIT分野の議論をDACに於いても立てていくとの政策的意義から、DAC事務局局長補佐官(IT担当)のポストに邦人を推薦し、2005年3月まで3年間右補佐官はITを担当、さらに右補佐官の後任の派遣手続きを行っているところ。						

(注1) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2002年～2004年)。

(注2) 邦人職員に関する情報はOECD全体。また、JPOその他の職員を含む。

(注3) 繰越額には多年度で拠出されている任意拠出金を含む。